

# これからの教育改革に向けて

～カリキュラム改訂及び認証評価の受審を視野に～

日時：2019年8月2日(金) 12:30-

会場：白山キャンパス125記念ホール

参加対象：学部長・学科長、研究科長・専攻長等、全教職員



申込みはこちらから

時間	内容
12:00-	優秀教育活動賞表彰式 (フォーラムに先立ち行います)
12:30-	学長 竹村 牧男 「今、なぜ認証評価か」
	副学長・教務部長 高橋 豊美 「2021カリキュラム編成の要点」(仮)
	副学長・高等教育推進センター長 松原 聡 「学修成果測定指標とPDCAサイクル」(仮)
	副学長・国際教育センター長 高橋 一男 「TGD推進のための要点」(仮)
	副学長・研究推進部長 北脇 秀敏 「大学院改革、研究力向上の要点」(仮)
14:40-	ワークショップ
16:30頃-	情報交換会 (@Tres Dining)

学長フォーラムは平成23(2011)年度以降、過去8年間に亘って毎年開催し、各学部及び研究科における教育研究の一層の充実に向けた教学改革に取り組む契機としてまいりました。教学改革の基本は、3つのポリシーを起点としたPDCAサイクルをいかに適切に機能させるかにかかっており、教学マネジメントにおいて内部質保証体制の整備充実が重要事項として扱われていることは言うまでもありません。



さらに2021年度には、大学基準協会による認証評価の受審を控えており、各学部、研究科、そして大学全体として、同様のことが評価において注視されることとなっております。これらのことを踏まえ、2019年度の学長フォーラムは、大きなターニングポイントとなる2021年度カリキュラム編成、認証評価の受審、その前年度のSGU中間評価などを視野に、これまでの改革をさらに伸長させ、いっそうの充実に資する機会として開催したいと存じます。学部、研究科間の垣根を越え、より機運を高めていく機会となるよう、特に教育改革を実行される教職員皆様の積極的な参加を期待しております。

## ワークショップテーマ

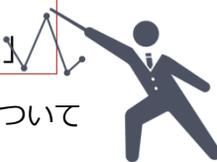
### 第1テーマ： 「SGU×2021カリキュラム」

海外実践教育の充実に向けて  
英語で行う授業の実質化に向けて  
語学サポート体制や  
学部横断的な語学教育の可能性について 等



### 第2テーマ： 「学修成果×2021カリキュラム」

新DPと学修成果測定指標の具体策について  
学修成果測定結果の活用について  
3ポリシーを起点としたPDCAサイクルについて 等



### 第3テーマ： 「大学院改革×研究力アップ」

大学院独自FDの実施について  
大学院における3ポリシーの高水準化と  
学修成果測定指標について  
研究水準の高い国際共著論文を増やすには  
外部資金(学外研究費)の獲得について 等



### 第4テーマ： 「SGU×キャンパス国際化」

留学生の派遣・受入の増大策や  
短期海外研修プログラムの充実  
留学生との交流機会、環境の充実  
多様性に対応する学生支援体制 等



東洋大学

「哲学する心」の  
軌跡とこれから

The Foundation and Future of Philosophical Mind

～井上円了没後 100 周年～

THE CENTENARY OF THE DEATH OF ENRYO INOUE